

## にこにこ情報

## 竹とんぼ



発行 社会福祉法人緑樹会

〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10

電話 098-930-2525(にこにこ)

FAX 098-933-1324

ホームページ <https://www.ryokujukai.or.jp/>

メール info@ryokujukai.or.jp



## 飛行日誌



「北海道 北東北縄文遺跡群」が世界文化遺産に登録されるとのニュースに、私は二三年前に訪れた青森の三内丸山遺跡（登録予定群）一つのことを思い出した。

確かに三内丸山遺跡は、市が体育施設を建設するために土地の造成を始めた後、次から次へと途方もない遺跡群が出てきたという話だつた。私が訪ねた時は、遺跡群のあちらこちらで土が掘りこされ、盛り土が散在している状況だつた。

それでも三内丸山を象徴する大型掘立柱建物や大型竪穴建物は復元されていて、資料館には土器や石器や漆器に、ヒスイ、コハクの装飾品など、多量の出土品のほかに当時の縄文人の実寸大の男女の模型が展示されていた。

私はそれまで縄文人は定住することなく、獲物や木の実などを求めて移動生活をしていたと思っていたところが、三内丸山では集落を形成して野菜を栽培し、大規模集会場や墓を造り、他地域との交流を行い、相当高度な文化を持っていたのである。しかも、今から約五千九百年前から約四千二百年前の長きにわたって定住生活を行つていた。それは、これまでの縄文時代に対する私の考え方を一変させるものだつた。

大きなやぐらみたいな大型掘立柱建物は、直径二メートル、深さ二メートルの穴が六個、等間隔で掘られ、その中に残っていた木柱は周囲と底面を焦がして防腐処理がされていたという。復元には支柱への圧力など科学的データを基に、今の六本柱の長方形の大型掘立柱建物になつたと聞いた。

かつて日本列島には古モンゴロイドといわれる縄文系の人々が住んでいたが、やがて大陸から米作文化とともに新モンゴロイド（弥生人）が渡つて来て、双方のモンゴロイドが同化して大和民族が誕生していくとともに、従来の縄文人である古モンゴロイドは日本列島の南北に追いやられて行つたという説がある。つまりそれが東北、北海道の縄文系の人々であり、一方では琉球弧をなす南西諸島の人々だといわれている。縄文の豊かな文化を思うと、岡本太郎の「沖縄文化論」や梅原猛の「日本の深層（縄文・蝦夷文化を探る）」が今なお異彩を放つて迫つてくる。それは日本人の源流が縄文とともに今も沖縄や北方に残つてゐるというのである。

「北海道 北東北縄文遺跡群」が世界文化遺産に登録されることで、縄文を含めて日本や東アジアの文化や民族の底流を流れる新たな考察へと発展することに期待が膨らむ。（富永 健）

# 母の日祝い会



お楽しみの余興では、参加者全員で『うちなーぐちラジオ体操』で体を動かし、職員による『安里屋ユンタ』『肝がなさ節』などが披露された。曲に合わせて一緒に踊る方もいて、大いに盛り上がった。最後に利用者皆さんのがんばりの長寿と健康を祈念しながら、今年の母の日祝い会を終えた。(下地英康)

# 介護老人福祉施設緑樹苑



緑樹苑では、感染防止対策を実施しながら日々いろいろなレクリエーション活動を行っています。まずは新聞を読む。日付の確認や、日々の一コースを利用者の皆さんと確認しながら一日が始まります。また、牛乳パックを輪切り(1cm位)にしたものを作り上げてタワーを作るものやパズル、塗り絵、洗濯バサミを紙皿に挟む脳トレーニングがあります。

牛乳パックのタワーでは、「ふむふむ、これを一つ一つ重ねていけばいいんだね」と理解し作業開始。重ねていくうち「ガタガタ動き出した!」と言う方や「こうやれば大丈夫」とアドバイスする方など、盛り上がっていました。

皆さんのが大好きなウチナー芝居では、自分も登場人物になり切った表情を見せたり、ウチナーグチが分からぬ職員にレクチャーやしてくれたりと楽しみながら過ごされています。



4月・5月誕生日会 介護老人福祉施設緑樹苑



始めに4月生まれの方の紹介が行われ、次に、誕生日を祝つて一人ひとりにプレゼントが手渡された。飲み物が行き渡つたところで、利用者を代表して名城博明さんの「かんぱーい」の音頭と共に大きな声で乾杯した。職員による余興では、皆で「ハッピーバースデートゥーユー」「いのぼり」「かまど体操」の曲に合わせたダンスを披露した。利用者の皆さんも楽しそうに踊つていた。利用者の皆さんにケーキとお茶が配られ、皆さんおいしそうに召し上がつていた。口の中にいっぱいにケーキを頬張る方や、「もっと食べたい」という方など、それぞれが笑顔を見せていた。最後はみんなでカチヤーシーを元気よく踊り4月の誕生会を終了した。



5月28日(金)、緑樹苑では5月生まれの方々の誕生会を行う予定であったが、新型コロナに係る緊急事態が発出されたため、残念ながら誕生会は中止となってしまった。

それでも、誕生会のために用意されたおやつを嬉しそうな様子で召し上がっていた。誕生者一人ひとりにプレゼント贈呈と記念撮影が行われ、「ありがとう」「中身は何かねー」等と笑顔があふれていた。誕生会中止は残念であったが、一人ひとりが元気で楽しい時間を過ごした。(宮城静海)



※利用者の皆さんは感染防止対策、ワクチン接種を行い、健康上の都合を考慮してマスクを着用しておりません。

竹とんぼ

## 父の日まぐろ解体ショー ケアハウスはいびすかす

父の日には、マグロの解体を利用者の皆さんの目の前で行い、解体されたマグロの刺身を皆さんで美味しく食べた。



竹とんぼ

## 母の日お食事会 ケアハウスはいびすかす

5月の晴れた日、ケアハウスはいびすかすでは母の日を祝ってお食事会が催され、参加者は特製の折弁当や手作りデザートを堪能した。また金城和郎施設長が一人ずつに祝花を進呈した。



## 竹とんぼ

### モーウイ収穫 緑樹苑デイサービスセンター



緑樹苑デイサービスセンターでは、5月31日に屋外での活動として裏の畠で栽培していたモーウイ（赤毛瓜）の収穫を行った。

（平田哲平）



### 5月誕生日会 緑樹苑デイサービスセンター

世間はコロナ禍で暗いムードの中、デイサービスの利用者の皆さんは、明るく元気に過ごしている。デイサービスでは5月25日（火）に5月の誕生会が行われた。綺麗に盛り付けられたケーキに利用者もにつき、「美味しいね」と多くの声が聞かれました。余興では男女職員二人がデュエットで『十九の春』や『お座敷小唄』の二曲を披露した。ステージでは二人が別れの切ない仕草や出会いの喜びなど、歌ながら動きで表現する演出に、利用者の皆さんは大笑い。歌い終わると会場は大きな拍手に包まれた。その後、職員による二線の演奏、最後はみんなでカチャーシーを踊り大いに盛り上がった。

（源河康弘）



## 竹とんぼ

### 父の日祝い会 ケアハウスていんさぐぬ花



（仲宗根明日香・仲宗根礼子）



6月18日（金）、ケアハウスていんさぐぬ花では、父の日祝い会を開催した。はじめに桃原施設長よりお祝いの挨拶があり、プレゼント贈呈では、上里平助さん、吉里昌二郎さんが代表でお祝いの品を受け取られた。

お菓子やケーキ、飲み物を召し上がりながら、職員による三線演奏で『緑樹苑の歌』、『安里屋ユンタ』や『民踊』で、『いんさぐぬ花』『肝がなさ節』のほか、ズンバダンスなども披露され、皆さん笑顔で楽しんでいた。

利用者の永山盛俊さんがカラオケで『同期の桜』を熱唱。また、松川幸子さんが歌『十九の春』を披露し、父の日の祝いの言葉も添えられた。吉里さんより「感無量」と感謝の言葉もあつた。

最後は全員でカチャーシーを踊り父の日を祝った。

（仲宗根明日香・仲宗根礼子）

# 7月行事・活動予定

	介護老人福祉施設緑樹苑	ケアハウスはいびすかず	ケアハウスていんさぐぬ花	緑樹苑デイサービスセンター	みどり学童クラブ
1(木)		手作りおやつ会	脳トレ		
2(金)			スカッシュボール		
3(土)			手工芸		
4(日)			カラオケ		
5(月)			民舞		
6(火)			歌会	映写会	
7(水)	ミニシアター	七夕会	七夕会	七夕会	
8(木)		手作りおやつ会	ボウリング		
9(金)			スカッシュボール		
10(土)			手工芸		
11(日)			カラオケ		
12(月)		書道クラブ	民舞		
13(火)		三板クラブ	ミニドライブ		
14(水)	ミニシアター	防災訓練	映写会		
15(木)		手作りおやつ会	誕生会・脳トレ	カフェタイム	
16(金)			スカッシュボール		
17(土)			手工芸		園外活動
18(日)			カラオケ		
19(月)			民舞		
20(火)			防災訓練(消防立ち合い)	手作りおやつ会	
21(水)	ミニシアター	ミニシアター	映写会		
22(木)			散髪		学童休園日
23(金)		誕生会		映写会	学童休園日
24(土)			手工芸		園外活動
25(日)			カラオケ		
26(月)		書道クラブ	民舞		
27(火)		三板クラブ	スカイガーデン	遠遊会	
28(水)	ミニシアター	防災訓練	映写会		
29(木)		カラオケクラブ	ボウリング		
30(金)			スカッシュボール	誕生会	
31(土)			手工芸		園外活動

(令和三年五月一日～五月三十一日)

## 感謝録

（物品の部）

喜屋武 和子 様

編集後記

7月の祝日として、『海の日』があります。例年は7月の第三月曜ですが、今年はオリンピック開催の特別措置として、22日が海の日となるそうです。

また、本来10月にある『スポーツの日』も今年は同じ理由で7月23日となっています。パソコンやスマートなどのカレンダーは対応した表記となっていますが、市販の手帳やカレンダーのほとんどが例年通りの祝日の表記となっているため、スケジュール調整の際に少し戸惑いました。風が吹くと「コロナ→オリンピック→祝日→手帳→自分のスケジュール」と、意外なところから影響を受けてしまいました。

今年だけは7月19日は「平日」となりますので、皆さまもスケジュールのご確認を。

緑樹会のホームページから竹とんぼをご覧いただけます。



またはインターネット検索で

緑樹会 竹とんぼ

(砂川智規)

Q検索

温かい御支援、御協力下さいます。  
たゞ々に、厚く御礼申し上げます。